

庁議の概要

開催日 平成 30 年 10 月 16 日（火）

◎項 目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内 容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 国際観光の推進について

（観光振興部）

日仏友好 160 周年記念として日本の祭りや文化を発信し、インバウンドを拡大しようというイベントである「ジャポニスム 2018」によさこいチームを派遣する。祭り・文化のジャンルから全国で 7 企画があり、その中に本県のよさこい祭りが選ばれたものであり、昨年のよさこい祭りで金賞を受賞した「十人十彩」約 30 名ほどを派遣する。パリとボルドーからもアンバサダーチームがそれぞれ 1 チーム参加し、合計 3 チームでエッフェル塔付近の公園において演舞を披露し、日本の文化、高知の魅力を PR する。

○ 森林環境学習フェアの開催について

（林業振興・環境部）

10 月は県産木材の利用促進月間となっている。県民の方々に木の魅力や森林整備の必要性などをご理解いただく機会として、10 月 20 日と 21 日の両日に、高知市の中央公園において『森林環境学習フェア』を開催する。サブタイトルとして「豊かな森は木づかいから」を掲げ、環境にも重きを置きつつ、木を使っていくことを中心としたアピールを行う。森林環境学習ワークショップや木育コーナー、林業機械の展示・実演などもあり、しっかりと木の魅力を PR したいと考えている。

○ 県民を守る対策の推進について

（警察本部）

例年、高知県の犯罪情勢や交通事故状況など、本県の治安状況をまとめた警察白書を作成している。県民の皆さんの身近で特に関心の高い交通事故や特殊詐欺の状況については、本年 9 月末現在、昨年同期と比較して、交通事故は発生件数・死傷者数ともに減少傾向し、特殊詐欺についても被害額にしてマイナス 1,000 万円余で推移している。さらに住みよい高知県を構築するよう治安維持に引き続き全力で取り組んでいく。

(知 事)

10月27日から全国豊かな海づくり大会が開催される。各部局全力で取り組むようお願いする。

また、予算編成にあたり、来年度に向けての政策づくりが本格的にスタートする。産業振興計画はもとより、長寿県構想においても当てはまることであるが、平成31年度の予算は、第3期の諸計画の目標達成を確実にしめるための予算である。併せて、次の5年、10年を見通して、高知県がどういう方向に行くべきなのかといったことを視野に入れて取り組んでもらいたい。

平成31年度の最終目標を達成するための予算という視点とともに、今後5年、10年先をにらんだ時に、高知県がどうあるべきかという大きな構想を持った予算づくりを心掛けるようお願いする。